

## 登下校時における医療的な対応について

### 《 スクールバス内でけが人等が発生した場合 》

#### (1) 早急に医療機関の受診が必要な場合

救命を優先し、スクールバスより119番通報をし、指示を仰ぐ

①救急車依頼

②119番の情報及び、経路図により最寄りの医療機関と交渉

状況を学校に報告し、指示を受ける

#### ＜バスからの報告＞

- けが人の名前 学部 学年 現在の状態
- 医療機関との連絡の様子  
(救急車を待っている、他の職員が最寄りの医療機関と交渉中、など)
- てんかん発作 パニックになっている児童生徒の名前 学部 学年 現在の状態
- その他の児童生徒の様子
- 応援に何人ぐらいます、何が必要か

#### ＜学校災害本部の対応＞

- 運行状態により、応援部隊派遣について連絡。
- けがした生徒の保護者に状況を連絡し、医療機関へと向かってもらう。
- 応援部隊を結成し派遣（スクールバス及び搬送先の医療機関）

#### (2) 早急な医療機関の受診が不要な場合

状況を学校に報告し、指示を受ける

#### ＜バスからの報告＞

- けが人の名前 学部 学年 現在の状態
- てんかん発作 パニックになっている児童生徒の名前 学部 学年 現在の状態
- その他の児童生徒の様子
- 応援に何人ぐらいます、何が必要か

#### ＜学校災害本部の対応＞

- 運行状態により、応援部隊派遣について連絡
- けが人等が登校した場合は「在校中」の対応に準ずる。
- 保護者に引き渡す場合は状況を説明し、必要があれば受診するよう伝える。
- 応援部隊を結成し派遣
- 応援部隊から受診する場合は、保健調査票のコピーを持参する。

#### ■ 現場（スクールバス）への応援部隊の結成派遣

持参物資 ⇒ 個人の抗てんかん座薬、個人のパニック等の頓服、救急バック、保健調査票

### 《 単独通学生がけがをした場合 》

〔生徒〕

- 近くの安全な場所に避難し、大人に助けを求める。
- 本人もしくは、大人に保護者または学校に連絡を取ってもらう。

〔学校〕

連絡を受け、学級担任（不在の場合は同じ学部の教職員）が避難所に向かう。

## スクールバス内でけが人等が発生した場合

### 1 早急に医療機関の受診が必要な場合

- ①119番通報し、救急車依頼
- ②救急車要請が不可能な場合
  - ・最寄りの医療機関との交渉
  - ・応援部隊が到着するまで、医療機関、学校からの指示を受けながら避難場所で待機

### 2 医療機関の受診が急を要さない、もしくは不必要な場合

